

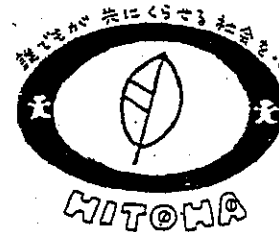
2013年(H25年)

5月

No. 264

ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://www2.ocn.ne.jp/~hitoha/>
(メールアドレス) hitoha@lime.ocn.ne.jp



社会福祉法人 ひとは福社会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

- 早いもので、新年度が始まり1か月がたちました。
- ひとは工房でも新規事業が始まり、あわただしい日々を送っています。

4月よりスタートした新規事業の名称は「アグリサポ+ひと

(I)」。地域の皆さんや農家の皆さんのお手伝いができ

ばと、この名称になりました。土壌改良材「発酵籾殻

製造や、田植え後に出る苗箱を受託して洗浄を行います。

場所は甲田町の元ぼたん園の土地をお借りし、作業を行っています。場所も作業も1からの立ち上げです

ので、試行錯誤の日々ですが、1からだけに何でも

試せるので、ドキドキワクワクしながら皆頑張っています。

そんな皆の姿をぜひ見に来てみてください。

また、苗箱の洗浄注文や発酵籾殻のご注文もお待ちしております。

(ひとは工房 施設長 城崎高治)

平成24年度 ひとは福社会後援会会計報告 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
会費 443名(法人含む)	1,868,000	ひとは福社会へ寄付	1,000,000
冊子収入	0	役員費(切手代、手数料)	643,190
		事業部工賃(いきがい)	35,000
		事業部工賃(ひとは)	35,000
利息	93	事業部工賃(あつぷ)	35,000
		印刷代他	44,647
前期繰越金	66,943	小計	1,792,837
		当期繰越金	142,199
合計	1,935,036	合計	1,935,036

担当: 村内

後援会員でもある「くすのき」(東京在住の3人の劇団)
 17年前の6月、はじめてのひとはでの公演。
 こんなにシンプルでいいのかと思うほどの舞台。近くでみるので息づかぬも
 汁も...。ひとはでの公演は、今回が最後となるでしょう。
 「くすのき」に会ってみたい。今の私のねがいです。くわしくは次号で。
 公演日: 7月6日(土) 寺尾 順子

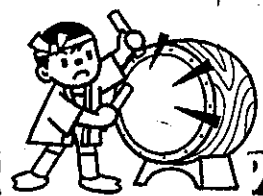
ひとのはのり

年度替りのこの時期、事務は少し忙しくなります。地味ながら縁の下で支える大切な役割と思い毎日パソコンとにらめっこ。時々遅くまで残っていると「夜遅くまで大変じゃね」と笑顔で声をかけてくれたり、肩を揉んでくれたり、お菓子を差し入れてくれたり等々。支える側の人間をいつも皆が応援してくれま

す。そんな皆さんに、通信を読んでくださっている方の前で一言言わせてください。さらら、スタッフ、そして家族。「いつも支えてくれてありがとう！」
 (事務 寺尾 真)

去年から人間ホールがき、かけでホームの余暇の太鼓活動に携わることになりました。元々あるホームの中間が太鼓教室に通っていて、その家族の方からの紹介で始まりました。それから、2週間に1回練習を重ね、去年の人間ホールで発表することができました。本番ではみんな一致団結し、みごと成功することができました。

それから約4ヶ月、今は次の発表に向けて新しい叩き方や新しい曲を練習しています。ふらっとで、第2、第4火曜日の夕方に練習をしているので、是非様子を見に来てください。
 (共同ホームひとほ 松本拓也)



●もやい● 第6回安芸高田交流キャンプのおしらせ

●より

もやい
5月予定

18 (土)	11 (土)
ピアノサロン	要約筆記講座
交流キャンプ教室	パソコン教室

6月29日(土)・30日(日)に、安芸高田少年自然の家「輝ら里」で、今年も障害のある子どもとその家族を対象とした「交流キャンプ」を開催します。

1泊2日のキャンプを通して人と人がつながっていく素敵なキャンプです。今回で第6回を迎えました。実行委員会を立ち上げ、子ども達のプログラムと親御さんのプログラム、それぞれみんなが元気になれる企画を考えています。交流キャンプでは参加家族を募集すると同時に、元気いっぱい子どもたちと楽しく過ごして下さるボランティアを募集しています。



お問い合わせは、生活支援センターもやいまで
 (TEL: 0826-45-2320) 宜しくお願いいたします。
 (生活支援センターもやい 勝田郁恵)



新しい仲間がふえました!!

広島北特別支援学校を卒業し、この4月より、ひとほ工房でお世話になることになりました。松岡知哉です。皆さんかとても親切にしてく下さるので、毎日楽しそうに出かけています。どうぞよろしくお願い致します。(母より)

4月から食堂でお世話になることになりました。佐々間里奈です。調理など慣れない作業に戸惑うことありますが、みなさんの助けで何とか頑張っています。楽しく食事をしていただくために、おいしい食事の提供を心がけたいと思います。

4月から共同ホームでお世話になります。杉敷真由美と申します。社会人1年目で覚えることも多く大変ですが、みなさんのおかげで楽しく頑張っています。元気を取り柄にこれからも頑張るのでよろしくお願い致します。

ひとはを応援してください

ひとはは、「だれでもが共に暮らせる社会」づくりの発信基地です。

知的な障がいのある人たち（「仲間」と称します）は、何気ない言葉にゆたらかな文化を育みます。

そんな文化を、ひとはからあなたにも、社会にも伝えたいと思います。

是非、ひとはの応援団（後援会）に加わっていただき、仲間たちの文化の発信に力を貸してください。

ひとは福社会後援会

ひとは福社会後援会加入方法

年会費（一口 2000 円）を、直接、ひとはの方に持参していただくか、振込用紙をご利用下さい。（振込票を領収書にかえさせていただきます。）

----- 切り取り線 -----

ひとは福社会後援会 入会申込書

No. _____

年 月 日

2013年（平成25年）度会費（ 口 円）を納め、入会を申し込みます。

氏名	
住所	〒
電話	

寄りあひ

ササキ亭

だより

tel. 0826-46-2218

4月から、寄りあひ処ササキ亭で働くことになりました。
両祖真です。ササキ亭をひと作業所にあるいき
がい班から見えていました。

ササキ亭を支えて下さるたくさんの方の思いを感じな
がら、多くの方にササキ亭を大切に思ってもらえるように
"潤滑油"の役割を果たしていきたいと思ひます。

一ヶ月の間に、たくさんの方と出会い、励ましの言葉を頂
きました。私の勇気になっていますし、これからは固有名詞
のお付き合いつながりを目指していきたいと思ひます。

ササキ亭が発信地となり、"ももも"の福祉・社会・地域
人間関係が築けるように、たくさんの方と人がつながる場所
になるようにしていくことが私の目標です。

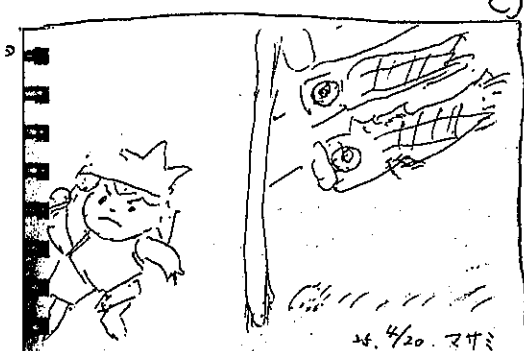
～5月のあひのしみ企画～

- 5月22日(水) 14時～ スイーツ・デコ教室(100円～500円)
- 17日(金)～25日(土) シロイハコさんのアクセサリー展示販売
- 25日(土) 11時～ シロイハコさん 一日パン屋さん
- 25日(土) 14時～ パーパークラフト教室
- 28日(火)～6月1日(土) 親子展

音なつかし 紙芝居

- トントン... ほじまり、ほじまり～♪
- ササキ亭の客席は、赤らさんから、おほあちゃんまで、いろんな
世代の人でいっぱいになりました。昔のままの紙芝居が始まり、
あめをペロペロなめながら、物語にひきこまれていきます。
- 楽しい一時が過ぎ、お茶やコーヒーを飲みながら、おしゃべり
もはずみます。娘さんが、「ちょっと前までは、たくさん絵を描
いていたけど、最近あまり描かなくなつて...」と言われていた。
おほあちゃんも、「描いてみようかな。」と飾ってあったこのぼり
の置き物を見て、メッセージノートに描いて下さいました。紙芝居や
さんを紹介して下さいました。Nさんは、お母様、御兄弟全員がそろ
われ、何年ぶりかにみんなで集まりました。」と、家族みんなで、
ゆくりして下さいました。
- みなさんに支えられて、一周年を迎えることができ、少しずつ、
こうしてくつろげる場になっていくことができているように思ひます。
- 一年、温かく見守り続けて下さり、ありがとうございます。
- これからも、よろしくお願ひします。

メッセージノートには、みなさんの
思いが詰まっています。いつもあたた
かい気持ちになります。



25.4.20.マサキ